

右京区のまちづくり活動に関する情報発信のためのポータルサイト構築・運用保守業務に係るプロポーザルに係る質疑に対する回答

令和8年1月13日
右京区役所地域力推進室

質問1

今回の事案は、現サイト「<https://ukyofan.com/>」の、デザインチェンジリニューアルで、「仕様書 2 システム化の範囲」の図の通り、コンテンツ掲載やイベント投稿は、本役務に含めないという理解で良いか。

回答1

本プロポーザルは、基本的には現行のウェブサイトのデザイン刷新を想定していますが、現行のウェブサイトに掲載しているコンテンツやイベントを一部新ウェブサイトに移行する作業が含まれているほか、区役所との協議の中で新たなコンテンツ掲載をお願いする場合があります。

質問2

サイトの構造（サイトマップ）も、現サイトと同じで良いか。また、掲載原稿（テキスト、図表、ロゴ、写真など）は、全て、貴所からのデジタルデータでの入稿支給という理解で良いか。

回答2

「仕様書 5（3）ア 共通事項」の趣旨から「利用者が情報を容易に取得できる、使いやすいレイアウト及びサイト構成とすること」としており、その点を踏まえた提案をしてください。

現行のウェブサイトに掲載している一部コンテンツの移行については、デジタルデータでの入稿を想定していますが、移行方法の詳細については今後協議の上決定します。

質問3

「仕様書 2 システム化の範囲」の図にある、受託者とは、記事・コンテンツ投稿の運用保守業者で、これは、本事案とは別に募られる1社（＝1アカウント）という理解でよい。

そして、Wordpress の権限レベルは、

- ・管理者
- ・編集者

- ・投稿者
- ・寄稿者
- ・購読者

の5レベルのうちの、編集者レベルか、それとも投稿者レベルのいずれであるか。

回答3

「仕様書 2 システム化の範囲」の図にある受託者とは、本プロポーザルで公募しているポータルサイト構築・運用保守業務を委託する業者を指します。

また、Wordpress の権限レベルは管理者レベルを想定しています。

質問4

「仕様書 2 システム化の範囲」の図にある、登録団体とは、何団体（＝どれだけのアカウント数）か。

そして、Wordpress の権限レベルは、

- ・管理者
- ・編集者
- ・投稿者
- ・寄稿者
- ・購読者

の5レベルのうちの、投稿者レベルか、それとも寄稿者レベルのいずれであるか。

回答4

現行のウェブサイトで公開している登録団体は76団体あります。

Wordpres の権限レベルについては、寄稿者レベルになります。（アクセス権限はあくまで登録するイベント及びレポートの掲載のみであり、その他の登録内容を閲覧・操作できるものではありません。）

質問5

現サイト「<https://ukyofan.com/>」は、X サーバーを使われているようだが、この契約は、貴所が契約主で、これを、そのまま、継続利用することは可能か。

それとも、本事案を機に、新契約サーバーの用意、ドメイン移管の役務を必要とされるのか。

回答5

現行のウェブサイトで使用している X サーバーを契約しているのは右京区役所ではなく、当事業を協働して運営している別団体が現行のウェブサイト进行管理しています。

本プロポーザルでは、京都市のクラウドサービス利用の際の基準により、インターネットを介して提供されるクラウドサービスのうち、ISMAP クラウドサービスリストに登録されているサービスの利用を想定しており、X サーバーの継続利用は考えておりません。

新契約サーバーの用意と、区役所が指定するドメインの登録が本契約に含まれます。

質問 6

「仕様書 9 情報セキュリティ要件(1) アクセス制御」について
システム管理者 は、1 アカウント (ID) でよいか。
保守担当者 は、1 アカウント (ID) でよいか。
コンテンツ承認者 は、何アカウント (ID) 必要か。
コンテンツ作成者 は、何アカウント (ID) 必要か。

回答 6

システム管理者・保守担当者・コンテンツ承認者は1アカウントの想定です。
コンテンツ作成者については、登録の際 ID 及びパスワードを随時付与する想定ですが、現時点では17アカウントを使用しており、新ウェブサイト公開時の必要数については今後協議の上決定します。

質問 7

ドメイン「<https://ukyofan.com/>」は、継続使用で、ドメイン費用は、本事案には含めず、貴所負担という理解で良いか。

回答 7

ドメインについては「<https://ukyofan.com/>」は使用せず、地方公共団体を表す属性型 JP ドメイン([●●.city.kyoto.lg.jp](https://city.kyoto.lg.jp/))を取得する事を想定しています。費用は発生しません。

質問 8

仕様書 5 ページに記載の「ウェブサイトに搭載する主な機能」について 9 点のうち 8 点は既存サイトにあるのでそれを参考にしますが、下記については既存サイトに見当たりませんでした。「(3) レポートの登録」こちらの詳細をご教示ください。

具体的には、レポートの種類・目的、登録者(管理者／一般ユーザー等)、公開範囲(会員限定／一般公開)等。

回答 8

仕様書に記載しているレポートとは、現行ウェブサイトのお知らせ一覧のうち、イベントの実施報告等をしている記事を指します。現行ウェブサイトではレポートという分類が無いため、利用者がレポートに容易にたどり着けるよう整理されたレイアウトの構築を委託内容に含めています。

登録者は一般ユーザー含むコンテンツ作成者を想定しており、公開範囲は一般公開です。

質問 9

仕様書 5 ページに記載の「ウェブサイトに掲載する主な機能」内の「(6) 右京ファンクラブ情報」の登録について、現状の管理・運用方法をご教示ください。(例：会員情報の管理形態＝CSV/システム/台帳、登録・更新の手順、担当者・頻度 など)

「イベント登録」について、過去にはフォームからの入力が可能だったとのことですが、フォームに入力された内容は、サイト内のイベント記事と一部直接連携していましたでしょうか。それとも、権限を持つ別のユーザーが内容を再入力し、承認を行ったうえで公開していましたでしょうか。

回答 9

右京ファンクラブ情報の登録については、現行のウェブサイトでは区役所の担当者(コンテンツ承認者)が **Wordpres** の編集画面からその都度更新を行っています。

イベント登録については、フォームから入力された内容が **Wordpres** に反映され、区役所の担当者が管理画面から内容を確認、承認(公開)していたため、再入力はありません。

質問 1 0

「団体登録」についても、過去にはフォームからの入力が可能だったとのことですが、フォームに入力された内容は、サイト内の団体記事と一部直接連携していましたでしょうか。それとも、権限を持つ別のユーザーが内容を再入力し、承認を行ったうえで公開していましたでしょうか。

回答 1 0

団体登録についても、フォームから入力された内容が **Wordpres** に反映され、区役所の担当者が管理画面から内容を確認、承認(公開)していたため、再入力はありません。

質問 1 1

団体登録を行った「団体」と、実際に記事作成が可能なユーザーは別の設定になっているかと思いますが、団体登録を行った団体内のどなたかが記事作成ユーザーとして登録され、イベント記事やお知らせ記事の作成を行っている、という運用でしょうか。

回答 1 1

現行のウェブサイトでは、団体登録を行った団体について記事作成ユーザーとしての登録をせず、入力フォームからイベント登録を作成する事も可能となっています。新ウェブサイトでは、団体登録を行った団体についてユーザーの登録を行い、**Wordpres** 投稿画面から記事を作成していただく想定です。(アクセス権限については[回答 4](#)を参照。)

質問 1 2

「仕様書 2 システム化の範囲」の図を見る限り登録団体がイベント情報を登録するような図ですが、登録団体は現時点でどのくらい数がありますでしょうか。

回答 1 2

現行のウェブサイトで公開している登録団体は76団体あります。

質問 1 3

「仕様書 5 委託内容 (2)ウェブサイトの構築」について、本契約で準備するウェブサイト公開環境は、日本データセンター協会が定める「データセンターファシリティスタンダード」のティア3以上の施設であること。もしくは、ISMAP 登録済みのサービスであること。とありますが、サーバー要件の敷居が非常に高いです。東京・大阪・北海道（石狩）等に自社データセンターを所有し、24 時間 365 日の運用・冗長化された設備（耐震／UPS／発電機等）で高い安定性を提供しているさくらのレンタルサーバーなどでもよろしいでしょうか。

回答 1 3

新ウェブサイトが公共性の高いサイトであるため、クラウドサービスの利用についても本市の規定に沿ったサーバーの利用を仕様書では記載しています。御提案いただいているさくらのクラウドについては ISMAP クラウドサービスリストに掲載されているレンタルサーバーです。御確認ください。

質問 1 4

「仕様書 5 委託内容 (3)コンテンツの作成・登録 イ 既存サイトからのデータ移行 コンテンツの作成に当たっては、既存サイトに掲載の記事、コンテンツ等の必要データの移行を行うこと。」とありますが、既存の WordPress のバージョンをご教示ください。

回答 1 4

既存の WordPress のバージョンは WordPress6.8.3 になります。

質問 1 5

「仕様書 募集要項 9 スケジュール（予定）(6)選定結果の通知 令和8年1月27日（火）を予定、仕様書6納入成果物及び7実施スケジュール 本業務の成果物及び納入時期は以下のとおりである。」とありますが、仕様書のスケジュールでは開発前までに提出する成果物が1月中旬ですので、すでにスケジュールが破綻している状況です。こちらに関しては、大幅に調整は可能でしょうか。

回答 1 5

成果物の納入とその時期のうち、プロジェクト開発前と記載しているものについて、提出時期は区役所と別途協議でも問題ありませんが、1月19日（月）午後5時までに、「募集要項 4 提出資料」に定める資料は提出してください。

質問 1 6

「仕様書 9 情報セキュリティ要件 (2)通信 暗号化に必要なサーバ証明書については、本調達に含めること。なお、調達するサーバ証明書については、OV (Organization Validation) 証明書又は EV (Extended Validation) 証明書であることが望ましい。」とありますが、SSL に関しては今後自動更新の方向性で進んでおりますが、OV 証明書や EV 証明書は絶対ではないという認識でよろしいでしょうか。

回答 16

サーバ証明書については、OV (Organization Validation) 証明書又は EV (Extended Validation) 証明書である事が必須ではありませんが、DV(Domain Validation)は企業情報や組織認証が不要となるため、可能な限り OV または EV の取得をお願いいたします。

質問 17

「仕様書 7 情報セキュリティ要件」に記載の各種対策に関してそれぞれ文章を提出することになっておりますが、任意の書類でよろしいでしょうか。

回答 17

提出書類については任意の様式で問題ありません。

質問 18

「仕様書 15 実施体制等の要件 (3)作業場所等 イ 本市が承認した作業場所以外で業務を行わないこと。」とありますが、開発段階ではサーバーにリモートでアクセスできるという認識でよろしいでしょうか。

回答 18

そちらの認識で問題ございませんが、作業場所については事前に区役所へ共有いただくのが望ましいです。

質問 19

「仕様書 16 制約条件」に本市のネットワークへのアクセスの制約が記載されておりますが、今回は外部のサーバーで構築するので関係ないのではないのでしょうか。もしくは本業務において本市のネットワークへアクセスすることはありますでしょうか。

回答 19

セキュリティ要件上記載をしておりますが、本委託では本市のネットワークへアクセスしていただく想定はありません。

質問 20

現行サイトのアーカイブ化にいてはどのような形でアーカイブ化を希望されますか。
・静的な HTML ファイルや画像ファイルを書き出して特定ディレクトリなどに設置する

- ・WordPress 自体を別ディレクトリ等に移設して保守し続ける
- ・現行サイトの要約的な紹介サイトを作成する 等

回答 2 0

現行のウェブサイトのアーカイブ化については、PDF 化等静的なデータでの設置を想定していますが、詳細については今後協議の上決定します。

質問 2 1

現行サイトの管理画面やサーバへのログイン及びデータの取得などはいつから可能でしょうか。

回答 2 1

契約締結後、速やかに現行のウェブサイトへのログイン及びデータの取得を予定しています。

質問 2 2

「ウェブサイトの利用登録を行った者」とは具体的には誰になりますか。 団体などが自団体のページを作成・更新する等といった使い方でしょうか。

回答 2 2

「ウェブサイトの利用登録を行った者」とは団体登録を行い、WordPress で投稿を作成するための ID 及びパスワードを付与されたまちづくり団体等を指します。団体登録を行った団体についてユーザーの登録を行い、Wordpres 投稿画面から記事を作成していただく想定です。(回答 1 1を参照。)

質問 2 3

お知らせやイベントの新規投稿や更新の際にインスタにも投稿されるようにするといった事でしょうか。

回答 2 3

新ウェブサイトへの投稿内容を Instagram「ukyo_fan」に連携して掲載するのではなく、Instagram「ukyo_fan」に投稿された記事を新ウェブサイトでも連動して掲載する想定です。

質問 2 4

右京ファンクラブのページに申込フォームがあります。 メール送信を行っている場合は送信元アドレスは kyoto.lg.jp ドメインでしょうか。 京都市のドメインを利用して送信するのはかなり難しいと考えています。 ukyofan.com ドメインでの送信は京都市として可能でしょうか。 また、システムからユーザ宛てに通知メールが送られることも想定されますが、そちらも ukyofan.com ドメインで問題ないでしょうか。

回答 2 4

申込フォームからの送信元アドレスについては、**kyoto.lg.jp** ドメインでないドメインも可能です。メール関連の設定については、ドメイン変更・維持管理等も契約に含む場合がありますが、詳細については今後協議の上決定します。

質問 2 5

WordPress での構築を検討しています。その場合詳細設計書は独自開発のプラグインやテーマ部分のみという認識でよいでしょうか。また、実装がコンテンツにより流動的になると考えられますので詳細設計書の納入時期はテスト後でも構わないでしょうか。

回答 2 5

詳細設計書については、可能な限りシステム全体の仕様や設計も詳細に記述することが望ましいです。大規模なシステムや、多数のカスタム機能、重要な内部仕様を伴う場合は、全体の設計や構成を詳細に記載してください。

また、開発段階で実装が流動的になる場合でも、開発前の段階での詳細設計書を提出してください。

質問 2 6

ドキュメント類に関しては粒度を知りたいので過去の例やサンプルを提示していただくことは可能でしょうか。

回答 2 6

現行のウェブサイトのシステムを管理しているのは区役所とは別の団体になるため、契約の段階になる想定です。